

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産については定率法によっている。

無形固定資産については定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金については、従業員の退職金支給に備えるため、期末において従業員の全員が自己都合により退職したと仮定した場合における要支給額を設定している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額
該当なし			
合 計	0	0	0

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)
該当なし			
合 計	0	0	0

5. 担保に供している資産

担保に供している資産なし。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
スライディングウォール	1,585,500	293,331	1,292,169
パーテーション	808,500	149,579	658,921
電気設備	290,850	63,836	227,014
防災設備	834,750	326,073	508,677
電話設備	577,500	451,875	125,625
ユニットバ	168,000	65,625	102,375
パウチ機	334,750	334,749	1
新パウチ機	338,415	292,587	45,828
スキャナ	1,942,500	1,903,647	38,853
ビロックスコピー・プリンタ複合機	1,738,800	1,669,247	69,553
ノートパソコン	867,510	524,120	343,390
デスクトップパソコン	140,175	84,688	55,487
基礎相当研修受付システム	420,000	420,000	0
合 計	10,047,250	6,579,357	3,467,893